

2024年3月28日

各位

山形県山形市旅籠町三丁目2番3号
株式会社きらやか銀行

株式会社ティスコ運輸様に対する 当行、商工組合中央金庫の連携によるシンジケートローンの組成について

株式会社きらやか銀行（代表取締役頭取：川越 浩司、以下「当行」）と、株式会社商工組合中央金庫（代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）は、株式会社ティスコ運輸（本社：山形県山形市、代表取締役：菅原 茂秋、以下「当社」）様に対し、共同アレンジャーとして、山形信用金庫（理事長：山口 盛雄）を含めた3行が参加する総額4億7,000万円のシンジケートローン（以下「本ローン」）を組成しました。

本ローンは、商工中金によるポジティブ・インパクト・ファイナンス（PIF）を適用しています。PIFとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリングおよび資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

当社は、主に食品やアパレル製品等の輸送を手掛ける物流業者です。東北と首都圏に物流センターを保有し、共同配送や小ロット貨物の効率配送の仕組みにより、顧客の多様なニーズに対応しています。

今回当社は、従業員幸福度の向上や環境負荷の低減等の活動を通じた、サステナビリティに関する目標（KPI）を設定しております。サステナブルな経営を推進する当社に対して、商工中金は株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施し、強み、課題およびKPIを共有しました。これらの取組を踏まえ、当社の企業価値向上のために必要な資金を本ローンにて融資するとともに、当行もKPIの達成に向けて伴走支援を行って参ります。また、当行グループにて2021年12月に公表した「サステナビリティ基本方針」に則り、今後も持続可能な地域社会の実現に向けて、社会的な課題の解決に積極的に取り組んで参ります。

尚、本ローンのスキームは、国連環境計画金融イニシアチブ（UNEP FI）が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金及び株式会社商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして株式会社日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。当社評価書の詳細につきましては、商工中金ホームページ掲載の[「サステナブルファイナンス一覧」](#)より、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書」をご覧ください。

<当社概要>

会社名	株式会社ティスコ運輸
所在地	山形県山形市漆山字大段 1865-5
代表取締役	菅原 茂秋
業種	運送業
資本金	2,400 万円
従業員数	148 名（2023 年 12 月時点）
設立	2000 年 1 月

<本ローン概要>

組成金額	4 億 7,000 万円（コミットメントライン）
アレンジャー	当行、商工中金
エージェント	商工中金
参加金融機関	当行、商工中金、山形信用金庫
契約締結日	2024 年 3 月 27 日

じもとグループは
SDGsに賛同しています



【本件に関するお問い合わせ先】

本業支援部
営業企画課 担当:小湊
TEL:023-631-0001(代表)